

東日本大震災1年

被災地と心をつなぐ集い

長崎の高校生が取り組む平和活動「高校生1万人署名活動」は、今年で11回目の署名活動を進め、累計69万人を集めました。今年も8月17日に出発する高校生平和大使に託して、国連に届けました。この活動は、国連でも高く評価され国連軍縮会議でも紹介されています。

今年は3月11日の東日本大震災の被災地・岩手県陸前高田から2人の高校生が平和大使として参加しました。2人は国連などで被災の様子を証言し、国際社会の支援に感謝しました。

東日本大震災から3月11日で1年が経過します。この1年間、わたしたちは被災地への応援メッセージづくりや募金活動を続けました。

そして、震災1年目をこの3月11日にむかえます。

わたしたちは平和な世界の実現と震災からの復興を願って、被災地と心をつなぐ集いを計画しました。高校生をはじめとして多くの人々の参加で、東日本大震災被災地と心をつなぎましょう。

原爆の惨禍から、長崎も復興しました！

東日本大震災の被災地も必ず復興することを信じます！

3月11日（日）10:00～；

応援メッセージを被災地へ（平和公園）

《応援モニュメントを造ろう》

14:00～；

被災地と心をつなぐ集い（爆心地公園）

《応援モニュメントを展示：人間の鎖》

長崎市筑後町2-1平和活動支援センター1階付 高校生1万人署名活動実行委員会